

# はぴねすだより20号



健康フェスティバル2021  
ロビーコンサートの様子

## 今号の内容

1. 看護師の特定行為について
2. 健康コラム
3. 専門外来紹介（てんかん外来）
4. 南奈良総合医療センター臨床検査部より  
機器紹介
5. 吉野病院・五條病院



# 看護師の特定行為について

## 【看護師の特定行為とは】

特定行為とは、高度な専門知識や技術をもって行う診療の補助のことです。難易度の高い診療の補助（特定行為）を、医師があらかじめ作成する「手順書」という指示書をもとに、タイムリーに実施できるのが特定行為研修を修了した看護師です。

## 【今、なぜ特定行為が必要なのか】

超高齢社会に突入し、治療やケアにあたる医療チームの中でも特に看護師の役割拡大が重要な時代となりました。特定行為研修を受けた看護師は、「手順書」の範囲で医師を待たずに、患者さんの状態を見極めながら適切なタイミングで対応を行うことが可能です。また、患者さんや家族の立場に立ったわかりやすい説明をしたり、看護と医学の視点から「治療」と「生活」の両面で支援を促進することができます。特定行為研修を修了した看護師には、高度かつ専門的な知識と技術を用いて、急性期医療から在宅医療等を支えていく役割が期待されています。

## 当院では看護師特定行為研修を修了した看護師が活躍しています

### 外来 馬場精江

私は、皮膚・排泄ケア認定看護師も取得しています。2015年より看護師特定行為研修が開始されました。創傷分野において、看護師の自分ができることを増やしたいと思い研修を受講し、修了しました。



院内だけではなく、在宅分野におけるチーム医療の一員として療養者のみなさまにケアを行っていきます。

### 特定行為区分（4区分7行為）

- 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
- ろう孔管理関連
- 創傷管理関連
- 栄養及び水分管理に係る薬剤投与

### HCU/救急 奥村 英樹

医師がいない状況でも患者さんへタイムリーなケアが出来るようになることが看護師の特定行為の理想です。

看護の視点と治療を行う医師の専門的な視点も学び、両者を繋ぐことでチーム医療の一角を担い、患者さんにとって最も良い医療を、最も良いタイミングで提供できるよう努めていきたいと思っています。

### 特定行為区分（3区分11行為）



- 呼吸器（人工呼吸器療法に係るもの）関連
- 循環動態に係る薬剤投与関連
- 栄養および水分管理に係る薬剤投与関連

## 健康コラム

### 自宅での運動習慣をつけよう！！

新型コロナウイルス感染症の猛威が落ち着きつつある昨今ですが、特に高齢者の皆様の中には引き続き外出を控えてしまう習慣が定着してしまった方も多いのではないのでしょうか？ 外出を控えることは感染予防対策としてはもちろん重要な手段ではありますが、心配されるのは運動不足で足腰の筋力が低下し、転倒する危険性が増加することです・・・。

でもご安心ください。企業団リハビリテーション部では、皆様の転倒の危険性を少しでも減らすことを目的に「こけない足の作り方」と題して、自宅で一人でもできるトレーニングをYouTubeで紹介しています。どれも簡単な運動で、動画に合わせて運動できるように工夫しています。

ぜひ皆様も一緒に「こけない足」作りにチャレンジしてみてください。



「こけない足づくり」の動画を上記QRコードよりご覧いただけます。



トレーニング内容の一例

## てんかん外来（南奈良総合医療センター）

### てんかん外来って？

てんかんは約100人に1人患者がいるとされる病気です。脳の神経細胞が過剰に興奮することにより、てんかん発作を繰り返すとされています。

子供の病気と思われがちですが、高齢になって初めて起こることも多く、症状もけいれんだけではなく、「ボーっとして反応がない」や「体がこわばる」「急に力が入らなくなる」といった本人にしか分からない症状もあります。そのため、認知症や精神的な疾患と間違われやすく、診断にたどりつかず悩まれるケースも多いです。

そのため「てんかん外来」では、それぞれ異なる発作症状の丁寧な問診が必要とされ、発作時の注意事項や妊娠期の対応、自動車運転の可否判断、社会的支援の活用について確認する必要があります。また同時に、てんかんの原因となっている基礎疾患(脳梗塞、認知症、脳炎など)の診断と治療も、発作の治療には重要です。

当院では脳波を専門とする技師も常勤しており、連携を密にしており、必要に応じて長時間脳波を施行することで発作症状の評価をしています。

南和地域のてんかん診療に今後も尽力してまいりますので、どうぞお気軽に受診してください。



脳波検査の様子



カンファレンスの様子



てんかん外来のメンバー

### 担当

小原啓弥(医師)  
日本内科学会認定内科医  
日本神経学会専門医  
日本てんかん学会てんかん専門医

山中雅美(検査技師)  
日本臨床神経生理学会専門技術師 脳波分野  
日本臨床神経生理学会専門技術師 筋電図・  
神経伝導分野

## 臨床検査部より

### 最新鋭の生化学・免疫自動分析装置の紹介



本年1月より最新鋭の生化学・免疫自動分析装置を導入しました。

測定項目も充実し、有用な検査データを正確かつ迅速に検査することができます。

新型コロナウイルス感染症に対しても精密抗原定量検査をはじめとする多様な検査が可能になり、より一層地域の感染対策に役立ちます。

## 吉野病院から



吉野病院 リハビリ室

### リハビリ室の紹介

吉野病院リハビリテーション室は2020年4月より6名体制で活動しています。

また今年度より言語聴覚士常勤体制となり、より充実したサービスを提供できるようになりました。

これからも地域の皆様に貢献できるよう活動していきます。

#### <スタッフ構成>

・理学療法士 4名 ・作業療法士 1名・言語聴覚士 1名

#### <主な活動>

・入院・外来患者様へのリハビリ(2020年度実績:のべ20,787人)

## 五條病院から

お問い合わせ先 在宅医療支援室

☎ 0747-22-1112

当院では、患者さんが住み慣れた地域で安心して療養生活を送れるよう、医師、看護師等が生活の場であるご自宅等(いわゆる「在宅」)に訪問して、医療や看護を提供し、療養生活を支援しています。

また、緊急時には、入院できる体制も確保しています。

がん、慢性疾患などで通院が困難になった方は、お気軽にご相談下さい。

在宅診療支援室のメンバー(写真右)



## ご来院時のお願い

2月になり、新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザの流行時期にもなります。企業団ではこれまでより様々な感染対策を行っておりますが、引き続きご来院のみなさまには、必ずマスクを着用し、手指消毒を徹底していただきますようお願いいたします。

また入館時の検温にもご協力いただきますようお願いいたします。

南奈良総合医療センター	〒638-8551	吉野郡大淀町大字福神8番1	電話: 0747-54-5000
吉野病院	〒639-3114	吉野郡吉野町大字丹治130番地の1	電話: 0746-32-4321
五條病院	〒637-8511	五條市野原西5丁目2番59号	電話: 0747-22-1112
南奈良看護専門学校	〒638-8561	吉野郡大淀町大字福神7番地の1	電話: 0747-54-5061
南奈良訪問看護ステーション	〒638-8551	吉野郡大淀町大字福神8番1	電話: 0747-54-5078